

C I Gビジョンに基づく施策の進捗状況の把握

ビジョン	主な推進プログラム	推進プログラムの内容	「緑の基本計画」の施策との対応	施策の評価(記載イメージ)	事業	内容	実績(カッコ内は累積の数)						出典	
							H24	H25	H26	H27	H28	H29		
【まちづくり】 1.緑の施策の強化により「緑の中の都市」が実現している	1.1	みどりの骨格とネットワーク形成	風の道の形成、エコロジカルネットワークの形成など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒートアイランド現象緩和に向けたみどりの活用</li> <li>●エコロジカルネットワークの形成</li> <li>●ヒートアイランド現象の緩和に寄与する風の道の確保</li> </ul>	河川・運河・海辺の緑化等を通して、東京湾や荒川、隅田川、小名木川等の江東区を取り囲む水辺や内部河川・運河と、その周辺を活用した水彩軸の形成を進めている。水彩軸やみどりの拠点を、生物の多様性を促すエコロジカルネットワークとして活用していくことが期待されている。									
	1.2	みどりの再生と管理	公園ルネサンス・公園芝生化・緑視率を高める緑の管理など	-	みどりや公園については、増加することにより維持管理コストの増大が予想されることから、ライフサイクルコストの削減に向けた効率的な維持管理や、多様な主体との協働による管理運営の仕組みの検討が求められる。	CITY IN THE GREEN 公共緑化推進	公園芝生化	2,009㎡	250㎡	506㎡	121㎡	0㎡	0㎡	業務概要
	1.3	公園・緑地の整備	公園の新設、健康増進公園の整備、緑地の整備など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●みどりの拠点づくり(大規模公園の維持管理)</li> <li>●適正配置のもとでの公園整備</li> <li>●区民に親しまれる公園としての質的向上</li> <li>●みどりの健康増進効果の普及と実践</li> </ul>	平成24年度以降、新規の公園や児童遊園を整備したものの、人口増加により区民一人あたり公園面積は減少しており、目標の10㎡/人の達成に向けて、更なる充実が必要である。また、量的拡大はもちろんのこと、区民の多様なニーズを踏まえた公園の質の向上が期待される。	区立公園の新設				旧三大小記念公園		千石二丁目公園		
						児童遊園の新設		潮見二丁目児童遊園	越中島橋児童遊園				牡丹二丁目児童遊園	
						区立公園の改修	暨川河川敷公園 仙台堀川公園 区立公園(大規模改修) 区立公園(小規模改修) 区立児童遊園(大規模改修) 区立児童遊園(小規模改修)	工事 — 2園 3園 2園 3園	工事 設計 2園 5園 2園 3園	— 設計 1園 5園 2園 3園	— 設計 2園 5園 2園 3園	— 設計 2園 5園 2園 3園		
	1.4	河川・運河・海辺の緑化	河川護岸緑化、水辺・潮風の散歩道整備、水の辻・橋梁周辺の環境整備など	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水辺を縁取るみどりの帯の形成</li> <li>●水辺とみどりをつなぐ歩行者ネットワークの整備</li> <li>●海辺に面したみどりの帯づくり</li> </ul>	水辺・潮風の散歩道については、計画に基づき着実に整備を進めており、目標達成に向けて引き続き整備を進めるとともに、分断箇所について連続性のある整備を行うことが期待されている。	水辺・潮風の散歩道の整備	水辺の散歩道の整備 潮風の散歩道の整備 河川護岸緑化	0m 50m 281m	88m 0m 263m	237m 474m 351m	207m 40m 0m	— 140m 190m	— 80m 166m	主要事業実績報告書
	1.5	道路の緑化	街路樹倍増、道路の隙間緑化、シンボル並木道の整備など	●道路緑化の推進	道路沿いの緑の充実が区民からのニーズが高く、街路樹数については平成23年度末の約1.1万本から約6千本増加させた。平成31年度までの目標である街路樹18,000本の達成に向けて順調に進んでいる。今後は街路樹のより質の高い維持管理に取り組む必要がある。	CITY IN THE GREEN 公共緑化推進	街路樹充実 道路間隙緑化	1,356本 (12,276本) 421m (970m)	1064本 (13,340本) 370m (1,340m)	1085本 (14,425本) 381m (1,721m)	904本 (15,329本) 196m (1,917m)	1,553本 (16,882本) 147m (2,064m)	753本 (17,635本) 0m (2,064m)	
1.6	公共施設の緑化	校庭・園庭の芝生化、公共施設の屋上緑化・壁面緑化など	●公共施設における質の高いみどりの空間づくり	学校校舎の増築・改築に合わせた緑化や校庭芝生化により、着実に緑化が進んでいる。今後も緑被率・緑視率の目標達成に向けて、増築や改築の機会を捉えて緑化を進めていくことが必要である。	CITY IN THE GREEN 公共緑化推進	屋上・壁面緑化 校庭芝生化	5施設 (42施設) 2校(16校)	4施設 (46施設) 3校(19校)	3施設 (49施設) 5校(24校)	3施設 (52施設) 1校(25校)	2施設 (54施設) 1校(26校)	1施設 (55施設) 1校(27校)		
1.7	みどりと自然の調査	緑視率調査及び緑化余地検討業務、緑被率調査、区民自然調査員制度など	●区民の意識・知識の向上 (区民協働による自然の情報収集)	緑視率調査や緑被率調査については、計画の進捗状況把握のために必要な調査であり継続して実施する必要がある。区民協働による調査は、区民がみどりの価値を実感できる機会につながるような仕組みを検討していく。	CITY IN THE GREEN 民間緑化推進	緑被率等調査 緑視率等調査	緑被率等調査 緑視率調査	— —	— —	— —	— —	— —	緑被率等調査 —	

C I Gビジョンに基づく施策の進捗状況の把握

ビジョン	主な推進プログラム	推進プログラムの内容	「緑の基本計画」の施策との対応	施策の評価(記載イメージ)	事業	内容	実績(カッコ内は累積の数)						出典	
							H24	H25	H26	H27	H28	H29		
【文化創造】 2.江東区ならではの「緑を育む文化」を創造している	2.1	巨木や社寺の緑の保全	保護樹木・保護樹林制度の充実、社寺の緑の保全・育成など	●社寺林や庭園の緑の保全・育成 ●地域に親しまれている樹木や樹林地の保全・育成	民有地における一定基準以上の樹木・樹林において、特に自然環境の保護並びに美観及び風致を維持するため、引続き保護樹木・樹林として指定し恒久的保護に努める必要がある。	みどりのまちなみづくり	保護樹木 保護樹林	171本 2件4,972㎡	162本 2件4,972㎡	161本 2件4,972㎡	162本 2件4,972㎡	161本 2件4,972㎡	161本 2件4,972㎡	業務概要
	2.2	住宅団地や企業緑地の緑の保全	住宅団地の緑の保全と創出、企業緑地保全制度の創出など	●団地における景観に配慮したみどりの空間づくり	企業については、株式会社フジクラのピオトープやNECソフトのチャリティガーデンなど一部の企業において質の高い緑が創出されているが、より多くの企業に緑の保全・創出に取り組んでもらえる仕組みを検討する必要がある。									
	2.3	民有地緑化・緑のまちづくり	街かど緑化、商店街緑化モデル事業、みどりと自然のまちづくりハウス開設など	-	緑のまちづくりの担い手の裾野を広げていくことが求められる。									
	2.4	緑化助成制度の充実	緑化助成制度の充実と普及、企業による地域貢献など	●身近な緑化の推進(接道部緑化、生垣化、壁面緑化・屋上緑化)	みどりのまちなみづくり実現に向け、制度拡充策や周知方法等を検討する必要がある。	みどりのまちなみづくり	生垣等助成 屋上等緑化助成	4件 2件	0件 3件	1件 1件	0件 0件	0件 5件	0件 0件	
	2.5	顕彰・コンクール	優秀緑化顕彰、コンクールの実施など	-	緑化活動の優良事例や魅力的なみどりを広く知ってもらうとともに、区民や事業者が緑の保全・創出に取組むモチベーションにつながるような顕彰制度の創設などを検討していく必要がある。	CITY IN THE GREEN 民間緑化推進	オンラインフォトコンテスト	-	実施(応募数 119点)	実施(応募数 120点)	実施(応募数 97点)	実施(応募数 59点)	実施(応募数 148点)	業務概要
	2.6	みどりの景観形成	景観重点地区の緑の計画作成と助成、都市景観重要樹木指定の推進など	●水運都市のにぎわいを伝える風景づくり	延べ面積1万㎡以上または景観重点地区における延べ面積1,000㎡以上の建築物等の設計等にあたっては、届出制度に加え、景観専門委員会の意見に基づき良好な景観形成が進められている。2020年のオリンピック・パラリンピックの開催に向けて、水辺とみどりを活かした景観づくりを推進していく必要がある。	都市景観形成促進	景観計画届の受付 景観重点地区等の指定 都市景観審議会・専門委員会の運営 建築物、みどりの移植・伐採に係る景観計画届の受付	※景観重点地区が3地区となったH25から記載	150件	280件	447件	590件	738件	委員監査資料
	2.7	江東区独自の「みどり文化」の形成	花の名所づくりと「江東名所花暦」の発行、まちの記憶樹認定事業など	-	区民が江東区の風景をつくっていると感じている水とみどりを保全するとともに、水とみどりに親しむ文化を育てていく必要がある。							こうとうトコトコ日和「花暦編」2017の発行(観光協会)	こうとうトコトコ日和「春号(桜特集)」2018の発行(観光協会)	
【区民生活】 3.「緑に親しむライフスタイル」が定着している	3.1	子どもたちがみどりにふれあい育つ環境づくり	「森の幼稚園」「自然系プレイパーク」「子どもガーデナー講座」「学校林」など	●緑化を通じた環境学習 ●水運利用を通じた学習機会の充実 ●次世代を担う児童の意識向上	NPOや市民団体を中心として、冒険遊び場づくりや子ども向けの自然観察会など、自然体験や環境教育の場がつけられている。今後も、こうした活動団体との連携のもと、場の充実を図っていくことが求められる。									
	3.2	子どもたちのボランティア活動	小・中学生によるグリーンホリデーなど	-	子どもたちや若い世代が参加したくなる機会をつくる必要がある。									
	3.3	緑のリサイクル	食育・地産地消をめざした緑のリサイクルなど	-	公園や道路の緑地から発生する樹木の剪定枝をチップや堆肥等として再資源化する取組みを進めており、引続きごみの縮減やリサイクル意識の高揚に役立てていく必要がある。	緑のリサイクル	剪定枝の再資源化(チップ生産、堆肥生産)	8,458㎡ (2,337㎡、 1,514㎡)	7,584㎡ (1,435㎡、 1,083㎡)	10,042㎡ (2,075㎡、 1,805㎡)	8,694㎡ (3,219㎡、 2,321㎡)	7,019㎡ (2,441㎡、 328㎡)	1,580㎡ (1,179㎡、 153㎡)	業務概要
	3.4	みどりの普及・啓発	C I Gキャンペーン・シンポジウム開催、小冊子・年次報告の発行、ホームページの開設など	●みどりに関する情報発信	C I Gビジョン推進キャンペーンとして、マンション単位でのベランダ緑化講座などを実施し、みどりの普及啓発に対して一定の成果をあげているが、C I Gに対する区民の認知度は2割ほどであり、引き続き普及啓発を進め、みどりのまちづくりの機運を高めていく必要がある。	ベランダ緑化(再掲)	C I Gビジョン推進キャンペーン「ベランダ緑化」ベランダ緑化講座(マンション単位での講座) ベランダガーデニング講座							
3.5	人材育成	みどりのコミュニティづくり、ネイチャーリーダーの育成、園芸講座の開催など	●緑化活動をさせるリーダー養成 ●次世代のリーダー育成	コミュニティガーデン講座やみどりのコミュニティづくり講座等を通して、地域での緑化活動ができる人材育成を図っており、今後も区民が主体となった緑化活動の推進が期待される。NPOや市民団体との連携のもと、人材養成講座を通して人材育成を進めてきた。今後は、リーダーが活躍できる場の充実や新たなリーダー育成を図ることが求められる。	CITY IN THE GREEN 民間緑化推進	みどりのコミュニティ講座開催 ネイチャーリーダー講座	4回 8回	4回 8回	4回 8回	4回 8回	4回 13回	4回 10回	主要事業 実績報告書	

